

満ソ國境力ナンチヤズ島事件

後報

蘇聯側の即時撤兵を
我方あくまで要求

首陸外海四相會議で意見一致

(東京一日)満蘇國境カンチヤズ事件に關する一日の近衛首相、廣田外相、杉山陸相、内海相の四相會議では先づ杉山陸相より最近の満蘇國境紛争の經過並びに今

次のカンチヤズ事件に關する現地よりの情報と詳細に説明し更に外相よりはモスコ

ーに於て行はれたる重光大使とリトビノ夫婦人民委員との會見を中心と交渉經過

を詳細報告し、これに基き我方としての對策につき種々協議を行つた結果、今次

の蘇聯艦艇襲沈事件は明らかに蘇聯の不法射撃によつて惹起されたる止むを得ざる自衛手段の結果であるが

要するにかかる事態の發生したのは蘇聯側が不法占據

を敢えてしたるカンチヤズ、チナムホ兩島から速かに軍を撤收して原状に回復すべき旨を約しながら、これを實行せざる結果であるから帝國政府としては既定方針通り該地に於ける即時撤兵、原状回復を事件解決の最要件としてモスコーに於ける外交交渉の成行きを嚴重監視することに四相の意見一致した。

(東京日)内海相は一日午後一時十五分宮中に參入、天皇陛下に拜謁仰付けられ、カンチヤズ事件及び蘇聯艦艇襲沈事件の内容を奏上、種々御下間に奉答して御前を退下した。

事態依然緊張!

不遙・頻りに援兵を集結

示威行動を繼續す

支那が參加せずば

英交渉は無効

支那言論界成行を重視

支那が参加せずば

<p

